



# あしたも、さんかく

まいにち らくこびより  
毎日が落語日和

やすだかな  
安田夏菜作

みやおかずたか  
宮尾和孝絵

こうだんしゃ  
講談社

行方不明やったじいちゃんが、四年ぶりにひよっこり姿を現した。五十歳で落語家に弟子入りしたものの人気が出ず、師匠を扇子でたたいて破門。おまけに勝手にぼくの貯金を使いこんで独演会を開き、父ちゃんとけんかして家を出ていったんや。それなのに今度は、アマチュア落語コンクールで優勝して、ぼくにお金を返すという。サギやないかと疑うぼくの前で、じいちゃんは落語をはじめた。うわ、めっちゃかっこええ！  
こんなにうまかったんか？これならコンクール優勝、間違いなしや！

